

経営状況

貸借対照表は、ある時点で公営企業が保有する全ての資産、負債、資本を一覧として示し、企業の財政状態を明らかにしたものです。平成27年3月31日における下水道事業の貸借対照表は表3のとおりです。

また、下水道事業の経営状況を分析するための代表的な指標には、汚水処理原価と経費回収率があります。このうち、汚水処理原価は、汚水1立方メートルの処理に要した費用を表し、低ければ低いほど、効率的な経営がなされていることとなります。

また、経費回収率は、汚水処理に用いた費用がどの程度使用料収入で賄われたかを表し、その比率が高ければ高いほど、経営の健全性が高いこととなります。

表4に示すとおり、登別市の汚水処理原価は道内他市に比べて高く、逆に経費回収率は低い傾向にあることから、汚水処理に必要な経費を圧縮し、経営の健全性を高めることが課題となっています。

下水道事業の決算状況に関する問い合わせは

下水道グループ

☎ 05 9052

☎ 05 4454

Eメール gesui@city.noboribetsu.lg.jp

表3：貸借対照表

(単位：千円)

項目	金額
固定資産	30,983,941
有形固定資産（下水道管、浄化センター建物・機器設備など）	30,982,285
無形固定資産（電話加入権）	1,656
流動資産	207,557
現金・預金	15,911
使用料の未収金	191,646
資産合計	31,191,498
固定負債	18,041,093
金融機関などからの借入金（1年以上後に償還するもの）	18,041,093
流動負債	1,326,653
金融機関などからの借入金（1年以内に償還するもの）	1,163,422
支出義務のある経費のうち未払金	155,397
引当金	7,834
繰延収益	10,331,422
資産の元手となった国庫補助金など	10,331,422
負債合計	29,699,168
資本金	1,150,640
剰余金	341,690
資本剰余金	340,627
利益剰余金	1,063
資本合計	1,492,330
負債資本合計	31,191,498

表1：収益的収支の決算状況

(単位：千円)

項目	収益／費用	損益
営業収益	654,752	
利用者からの下水道使用料	598,845	
一般会計からの負担金	55,814	
その他	93	
営業費用	1,433,861	
給与支給のための経費	68,654	
施設管理のための経費	304,313	
減価償却費	1,004,002	
その他	56,892	
営業利益		▲779,109
営業外収益	1,188,241	
一般会計からの補助金	733,049	
長期前受金戻入	433,398	
その他	21,794	
営業外費用	395,736	
借入金に係る利息の支払	395,736	
経常利益		13,396
特別損失ほか	12,333	▲12,333
期間純利益		1,063

表2：資本的収支の決算状況

(単位：千円)

項目	金額
資本的収入	1,118,401
企業債	750,600
金融機関などからの借入金	750,600
負担金及び分担金	33,823
利用者からの負担金など	33,614
一般会計からの負担金	209
補助金	333,978
国からの補助金	194,276
一般会計からの補助金	139,702
資本的支出	1,665,457
建設改良費	548,122
下水道管整備のための経費	331,652
浄化センター整備のための経費	206,991
浄化槽整備のための経費	9,479
企業債償還金	1,117,335
借入金の返済	1,117,335
収支不足額	△ 547,056

表4：汚水処理原価と経費回収率の状況

(単位：円、%)

項目	登別市	道内平均(※)
汚水処理原価	196.50	139.00
経費回収率	91.5	123.4

※平成25年度決算における、道内の地方公営企業法適用19市の平均。